

高等教育推進センター高等教育企画部主催
令和3年度全学FD・SDプログラム 第2回高等教育セミナー

ICTを活用した教育方法の可能性

昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大は、教育現場において、その教授に対する考え方や教育それ自体の在り方にも影響を与えています。本学でも昨年度、遠隔授業を行いました。遠隔授業で活用したICT、またLMS (Learning Management System) は、平常時においても、その有用性を理解し、教育効果を上げるために活用されるべきものです。

今回のセミナーでは、遠隔授業の方法としてのICTの活用ではなく、ICTが教育活動をどのように促進させるか、また学生の学修活動をどのように支援することが可能かなど、ICTと教育の関係から、その具体的方法を学ぶことを目的とします。また教員各位がICTの可能性を知り、考える機会とします。

〔開催日時〕

令和3年**11月24日(水)**14:40~16:10

〔講師〕

ソフトウェア情報学部 **高木 正則 准教授**

〔会場〕

滝沢：共通講義棟1階 講堂

宮古：講義棟1階 多目的講義室

〔備考〕

- ・高等教育セミナーの教員参加率は、中期計画評価指標となっております。
- ・リアルタイムでのオンライン配信は行いません。当日出席が難しい場合、後日動画をご視聴の上、アンケートを提出することで出席扱いとします。
- ・高等教育セミナーは、事務局職員研修計画のうち「大学職員一般共通研修-大学職員としての能力・資質向上研修」に位置付けられています。